

4月行事 (地域総合センター・児童センター)

日	曜	行 事	日	曜	行 事
4	火	自由遊びの日	18	火	自由遊びの日
5	水	おやこひろば (午前)	19	水	おやこひろば (午前)
6	木	自由遊びの日	20	木	自由遊びの日
7	金	自由遊びの日	21	金	自由遊びの日
8	土	自由遊びの日	22	土	自由遊びの日
10	月	自由遊びの日	24	月	自由遊びの日
11	火	自由遊びの日	25	火	自由遊びの日
13	木	自由遊びの日	27	木	自由遊びの日
15	土	自由遊びの日	*	*	* * *

※ 地域総合センター・児童センターの行事等について、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の状況により、中止、変更になる場合があります。何卒、ご理解いただきますようお願いいたします。

新型コロナ人権相談ホットライン

077-523-7700 (電話・FAX)

〔受付日時〕月・火・水・金 (祝日・年末年始等を除く) 10時～12時、13時～16時

〔相談機関〕公益財団法人滋賀県人権センター 大津市におの浜四丁目1番14号

新型コロナウイルス感染症により人権侵害を受けた方専用の相談窓口です。

ひとりではなやまないでお電話ください。(相談無料、通話料有料)

☆通常の人権相談も行っています。 077-527-3885 (電話・FAX)

2023年度 登録制親子教室「幼児クラブ」「なかよしひろば」 申し込みについて

2023年度の申込みの詳細については、「広報もりやま」4月1日号をご覧ください。
また、ホームページでは、3月下旬に掲載しています。3月下旬から遊戯室にも掲示してありますのでご覧ください。

守山市地域総合センターは、次のスタッフで、心も新たに2023年度をスタートします。よろしくお願ひします。

《地域総合センター職員》

所 長 (新)	松山 正
係 長 (新)	中島謙夫
同和教育指導員	古川良彦
児童厚生員	奥野智子
児童厚生員	樋上順子
児童厚生員	橋本啓代
就労安定推進員	宮塚麗子

【美濃部尚文所長と寺井真理子係長が

2022年度末で転出します】

3年間に渡って皆様方に支えていただき本当にありがとうございました。多くの出会いを通じて、数々の大切なことを学ばせていただきました。地域総合センターが「つどう」「まなぶ」「ふれあう」のコミュニティーセンターとして、ますます発展することを祈っております。
美濃部尚文

地域総合センターで2年、前任の守山市立玉津小学校で9年合計11年間もの長い間お世話になりました。この玉津の地域で多くの皆さまから温かく見守っていただき、ご指導いただいたことを今後も大切にしていきたいと思ひます。本当にありがとうございました。
寺井 真理子

センター通信

2023年4月号(481号)

守山市地域総合センター

守山市矢島町 3091 番地

電話・有線 585-4822

FAX 585-5254

「第32回ふれあいまりやま展」

守山市、守山市まちづくり人権教育推進協議会主催

さまざまな人権問題を解決し、あらゆる差別をなくすために大切にしたいことや、人とのふれあいで感じたやさしさ・あたたかさなどをテーマとした人権啓発作品を募集したところ、市内小・中学校や地域、家庭などにおいて「作文」「詩」「ポスター」「四コマ漫画」「標語」の5部門の作品づくりに取り組んでいただき、多数の応募がありました。金賞を受賞した作品を紹介します。今回は、「ポスター」と「標語」を紹介させていただきます。(敬称略)

【ポスターの部】



河西小1年 村田 翔



中洲小学校2年



玉津小6年 坂井 葉月



守山北中1年 森田 和奏



明富中2年 川中 咲季



【標語の部】

「友だちは 自信をくれる たからもの」
「いじめのない やさしい心に 金メダル」
「気付こうよ 見て見ぬふりも いじめだよ」
「違いとは 誰が基準で 誰が普通？」
「認め合い 個性のつぼみが 花開く」
「変わってるね それって誰が 基準なの？」
「学ぶこと 差別をなくす 道しるべ」
「どうしたの 地球で守る みんなの子」

立入が丘小学校2年 小中 羽莉
物部小学校4年 辻本 敦哉
速野小学校5年 西村 蔵瀬
守山南中学校1年 岩崎 美波
市立守山中学校2年 小西 悠太
市立守山中学校3年 西川 心望
守山南中学校3年 木下 璃乙
立田自治会 木村 穂

2022 年度地域総合センター「人権まつり」

2023 年 3 月 4 日(土)人権講座第 13 講座

地域総合センターで年間 13 回開催してきました人権講座も 3 月 4 日(土)に「人権まつり」として遊戯室で最終講座を開催しました。60 名近くお集まりいただきました。

オープニングとして守山市民吹奏楽団から 10 名の団員さんに来ていただきアンサンブルコンサートを聴かせていただきました。「情熱大陸」や「となりのトトロ」などのお馴染みの曲を楽しみ「ヤングマン」では、参加の皆さんも Y・M・C・A と手振りされ笑顔で参加されていました。



記念講演として、貝塚市

人権協会会長の北出 昭さんにお越しいただき講演をいただきました。北出さんは、ドキュメンタリー映画「ある精肉店のはなし」のモデルである北出精肉店で生まれられ、と畜場でのお手伝いをしながら成長してきた生い立ちの中で出会われた「差別」について具体的なお話をいただきました。

「命をいただき、いのちは生きる」がテーマでしたが、美味しいお肉を食べていただきたい思い、そのために命をいただくお仕事をされてきたことで差別を受けてきた不合理な歴史、そして今も継続されている部落差別の現実、そこから逃げることなく誇りをもって仕事をされ解放運動に携わってこられたことなど流ちょうな語り口調で時

間が足りないほどの熱い講演をしていただきました。映画「ある精肉店のはなし」のダイジェスト版を鑑賞しました。命をいただくシーンなどもありましたが、「本編も鑑賞したい」との感想も多くあり地域総合センターでも上映会を開催できればと考えています。

数少ない太鼓職人として活躍されているので手作り太鼓もお持ちいただき、最後にだんじり囃子の力強い太鼓の響きを聴かせていただきました。心に残る太鼓の響きを持ち続けながら、部落差別解消への思いも強く持ち、差別がなくなる社会になるように取り組んでいきたい思いを強くしました。



【参加者の感想から】

- * 「人が作った差別だから、人が差別をなくさない！」その通りだと思いました。
- * 守山市民吹奏楽団のアンサンブルコンサートは息のピッタリ合ったフレッシュな演奏で馴染みの曲で楽しませていただきました。素晴らしかったです。
- * 誕生日やお祝いの時に必ずおいしいお肉料理をいただきます。家族もお肉が大好きです。病気になったり疲れしたりした時には元気になるためにと牛肉豚肉をいただきます。しかし自分で準備することはできません。そのおいしいお肉をいただく裏側に、差別や偏見があることに矛盾や怒りを覚えます。残念でなりません。お話を聞き、今の時代にこの差別がなくなり、美味しいお肉料理をいただけるように、この話を身近な方に伝えていきたいと思います。
- * 今回初めてと畜場での作業を見せていただいた。作業されるみなさんの手さばきの凄さとともに、本当に牛一頭すべての命をいただいているのだと感じた。感謝の気持ちを大切にしないと。

子育て講座第6講座「親子で遊ぼう！絵本とわらべうた」

子育てアドバイザー 河野由子さん 3月7日(火)

子育て講座の最終講座になります第6講座を3月7日に和室で開催しました。『親子で遊ぼう！絵本とわらべうた』と題してお話や読み聞かせ等を、子育てアドバイザーの河野由子さんにいただきました。12組の親子が参加され、子どもたちはお母さんと楽しいひと時を過ごすことができました。あっと言う間のお話でしたが、終わってから子育てについての相談や指人形の作り方など、和室に残られて先生との交流をされていました。河野さんには、来年度も来ていただく予定です。



河野先生のことば 「子どもが大きくなるのはとても手間がかかります。面倒くさいな—と思うこともいっぱい。大人の時間を食いつぶして、大きくなるのが『こ・ど・も』。でも、その食いつぶされた時間は『子どもの心の栄養』になります。」



〔遊ぶ時には〕

- いいな！と思った絵本などは購入して手元に置いておいてください。子どもが成長した時に振り返る宝物になります。
- 目を合わせて遊びましょう。●読み聞かせは、いくつになっても。
- CDやビデオからの音ではなく、大好きな大人の“生の声”で語り掛けたり、唄ったりしてください。

フотスケッチ

なかよしひろば「閉講式」3/6・13

幼児クラブ「お店やさんごっこ」3/9・10



人権講座認定証を発行します

2022年度の人権講座では、参加カードを配布し人権講座にご参加いただいた時にスタンプを押ささせていただきました。13回の対面式講座と1回のオンラインでの講座になります。今回は、13回の対面式講座への参加回数（参加率）により、『人権講座認定証』を発行させていただきます。50%以上の参加率（7回以上参加）の方が対象になります。（期限までに提出された方のみ認定しています）

ゴールド認定（100%13回参加）

金森自治会人権教育部様 守山市総合政策部人権政策課様

シルバー認定（75%以上10回参加）

山崎 実 様

*2023年度も参加カードを発行します。個人でもグループ・団体でもご参加ください。